

蒼生

そう せい

7 2024年
月号

家々の植栽

名誉院長
飯島崇史

パーキンソン病の進行による歩行障害が次第に進み、転倒を繰り返すようになった。下肢筋力低下を防ぐためデイサービスに週2回通っている。送迎してもら

うのだが、私の家が一番遠方らしく、4人ほどひろつてゆく45分ほどの間、車窓からただぼんやりと景色を眺めるだけでは時間の無駄のような気がする。ルート

は自宅の木之庄から団地を巡るコースで、久松台、高美台、清水台、緑陽台、千田町、蔵王町を回って施設に至る。多くの家があり、各家には主人の好みによると思われる植栽がなされており、各種樹木、草木の類が目を楽しませてくれる。目を引いたのが、「見越しの松」である。

「見越しの松」とは日本庭

園などで塀際に植えて外から見えるようにした松をいう。この呼称は1954年に発売されて累計125万枚のレコード売り上げを記録した春日八郎の代表曲「お富さん」で使われ、人口に膾炙されるようになった。

料を黒堀 見越しの松に 仇を姿の洗い髪 死んだ筈だよ、お富さん 生きていたとは お秋遊様でも 知らぬ仏のお富さん。 エーサオー 玄治店（げんやだを） 2、3、4番の歌詞略す 歌詞は江戸時代末期の歌舞伎『与話情浮名横櫛（よわなさけうきななのよこぐし）を題材にしている。通称「切れ与三」 家の奥の庭の松は剪定されていることが多い。家人

が行っているのである。う。また生垣に赤く紅葉したアカメガシワをよくみる。果樹ではウメ、イチジク、モモ、キンカンなどもよくみる。また、バラを植えている家が多い。

この時期、黄色の花が目につく。ロウバイ、モッコウバラ、レンギョウ、ミモザ。室町時代の武将太田道灌に雨具を所望され、蓑がないと和歌に託して差し出した一枝で有名になったヤマブキなど。（七重八重 花は咲けども 山吹の 実の一つだになきぞ 悲しき）後拾遺和歌集 兼明親王

珍しいものでは青色のイチハツ、白色のトキワマンサク、赤紫色のハナズオウを育てている家もあった。

ただ、車窓からでは詳細な観察が困難である。特に草本は困難だ。図鑑などを用いてより正確な名称を調る努力を継続したい。

理念
地域医療のニーズに応え住民の皆様の信頼を得る医療をめざします

基本方針

- ・急性期から慢性期さらには在宅支援まで含めた幅広い医療を提供いたします
- ・患者さんの安全を最優先に考える医療を行います
- ・新しい技術と知識の習得に努め、良質の医療を提供できるよう努力します
- ・快適な療養環境づくりをめざします

別府温泉旅行記

名誉院長
飯島崇史

指宿温泉旅行に味を占めて、別府温泉旅行に申し込んだ。新幹線で小倉まで。日豊線特急ソニックに乗り換え、福山からおおむね二時間半で別府に。意外と近いという印象。

別府駅に着くとTVカメラのクルーがいた。何事かと思うと丁度将棋の第82期名人戦第4局、藤井聡太名人対豊島將之九段の一戦が別府の「しみや割烹旅館」で開催されるとのこと。藤井聡太名人の勝負飯及び甘味をあてる催しだという。私は勝負飯に地獄ラーメン、甘味にわらび餅を選んだ。結果は知らない。新聞報道によると二人は対戦前に海地獄を訪れたそう。勝敗は豊島九段の先勝であった由。

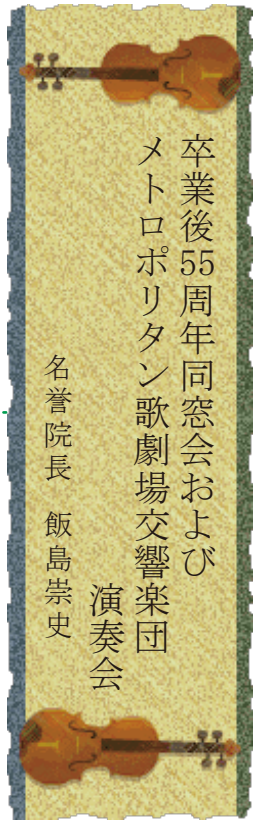
もあるため、タクシーに乗ることにした。これが失敗であった。後からわかったことだが、観光地別府のタクシーは極めて評判が悪い。乗ったのは亀の〇タクシー。近いのは亀の〇タクシー。近いので歩けという。車椅子で地理不案内だとすると、車椅子は自分たちで乗せるといふ。自分は駅の待機所で数時間待ったのだ。これは客に言うことではないだろう。目的地に着いても運転手は車椅子を降ろしてくるよくな様子がないのでやむなく家内が降ろした。このことにより別府の印象はすこぶる悪くなったが宿泊地は食事を含めて十分満足できたので、全体評価は相殺された。宿泊はヨットハーバーの隣の13階建ての10階で、部屋付きの露天風呂があり、別府湾が一望にできる。朝日の

昇るご来光がみられた。翌日は水族館に。ウミタマゴという。サルで有名な高崎山は国道10号を挟んで向かい合わせにある。案内では徒歩13分というので歩いてゆくことに。しかし行けども行けどもそれらしい建物が見えない。炎天下30〜40分近く歩いただろうか。やつとついた。豊後水道の生き物中心に展示している。クラグや生後間もないトドの赤ちゃんなどは見えていて癒される。イルカやアザラシのアクションの訓練、飼育員がアクアラングをつけてガラスの汚れを清掃している。維持管理が大変そう。

町の中心部まで距離があるのでタクシーを利用することとした。昨日と違って運転手は親切そう。別府ではなく大分市のタクシーらしい。わらび餅の店は鉄輪温泉の近くらしい。臼杵の石仏観光も考えたが坂が多く、車椅子ではむづかしく、断念。代わりに地獄めぐりとわらび餅の店に案内してもらったこととした。この運転手、解説もさることながら間歇泉での時間調整、坂道をいとわず車椅子を押してくれた。親切この上ない。かなり距離を走るのでメーターを止めて地獄めぐり料金を勧められた。坂道も車椅子を押しますとの事。地獄とは地熱による蒸気、熱湯が自然に湧き出しており、含有成分によりコバルトブルーの海地獄、赤色粘土の血の池地獄、ホウ酸食塩の白色地獄、間歇泉の竜巻地獄などがある。多くの観光客でにぎわっているが、これら国指定名勝であるが個人所有物とのこと、初めて知った。

最終日、小倉で途中下車して、予てより懸案の松本清張記念館を訪ねた。小倉城に隣接しており、黒革の手帳、点と線など映画のポスター、2万7千冊に及ぶ著作の蔵書、書斎の復元などを見学し、業績をしのいだ。かつて訪れた東大阪の司馬遼太郎記念館と比較した。大きな違いは設立母体である。清張記念館は市立だが、遼太郎記念館は法人立で、初代理事長は夫人福田みどり氏。駅に戻るタクシーの運転手は清張の作品に詳しく、短時間ではあったが文学談議に花が咲き、有意義な時間を過ごすことが出来た。





名誉院長 飯島崇史

演奏会

6月22日(土)高松高等学校昭和44年卒業後55周年同窓会が高松のホテルで盛大に開催された。私も車椅子ながら出席し、旧交を温めた。改めて30名におよぶ幹事団のご努力ご苦労に頭が下がる思いである。出席者数140名。(我々の世代はベビーブームの少し後だったため、1学年16クラスで、820人ほどいた。そのため、名前も顔もわからない同級生が多数いたのも事実であるが。)会に先立ち、前回50周年同窓会以降に他界された同級生70名のご冥福を折り黙祷をささげた。5年間で70人という数に幾分。衝撃を受けたが、改めて73歳という年齢の現実をみせつけられた思

いがした。今回幹事からの連絡で同窓の物故者の中に59歳で亡くなった有能な画家鈴木俊児君がいて、ご遺族の了承を得て作品を展示することのこと。会場に小品2点を飾ってあった。進学校であつてもこれだけ人数がいれば、いろんな才能を持つたひとがいるものだと感心した。そして同窓会長太田賀久君の挨拶。いつもながら感心する。新聞のコラムを引用しての話は立派な内容。流石に社長業が板についている。続いておやじバンドの伴奏で校歌斉唱。さらには青春時代に歌った曲など私も声を張り上げて歌った。

2次会は同級生の経営するイタリアレストラン。会場が2階で階段を上るため、残念ながら今回は不参加とした。代わりに同級生の従姉妹夫婦(小児科医で開業)。従兄夫婦(内科開業医、眼科開業医)と日本料理店で会食。同窓会とは異なる雰囲気の中、おいしい料理と酒に加えて、様々な話題で盛り上がった。翌日は15時から兵庫県立芸術文化センターでメトロポリタン歌劇場オーケストラの日本公演を予約しているため神戸に移動。マリナーライナーは昨日に引き続きよく揺れた。会場のホールは新神戸から三宮まで出て阪急電車に乗り換え西宮北口まで移動する必要があるため、タクシーを利用することとした。個人タクシーで、聞くと講習所の教官をしているという。ときに依頼を受けて移植臓器を兵庫医大に運ぶ救

急車の運転をすることもあるという。目的地周辺は小雨模様で大渋滞。甲子園球場で阪神の試合があるときは駐車場を求めて渋滞が発生するので。ホールに足を踏みいれるとヨーロッパの会場にいるような錯覚を覚える。客席は4階まである。世界最高のオーケストラが公演会場に東京のサントリールホールと兵庫県立芸術文化センターを選んだ理由がわかった気がした。

指揮者はカナダ人のヤニック・ネゼ・セガン。曲目 モンゴメリー オロベサ) モーツァルト アリア 「私は行きます、でもどこへ」K583 モーツァルト アリア 「ベレニーチェに・昇る太陽よ」K70 ソプラノの音量は素晴らしかった。広いホールでマイクなしで歌い上げ隅々にまで響き渡る声は誠に素晴らしい。最後はマーラーの交響曲第5番。ホルン、トランペットなどの管楽器が華々しくも力強く響き渡り、指揮者も躍動感あふれる指揮を繰り広げ、観客席にも其の熱気が伝わってくる。終演とともに観客席からは「ウォー」という地鳴りにも似た歓声とともに拍手が沸き起こり、私も思わず立ち上がった。隣の自由な体を押して、スタンディングオベーションの輪に加わった。それは本日ここに集まった人すべての心をつかんだ瞬間でもあった。

法律事務において「非弁行為」というものが問題となる
 ことがありますが。簡単に言う
 と弁護士資格のある者しかで
 きない仕事を資格のない者が
 行うことです。こう聞くとブ
 ラックジャックのような闇医
 者的なものを想像する
 かもしれませんが現実
 に問題となることが多
 い非弁はちよつと違っ
 ています。

かつては「仕事が減っ
 てきた高齢弁護士や独
 立間もない若手弁護
 士の事務所」に反社半グレ
 が『顔の広い人を紹介
 する』とやって来て事
 務所を事実上乗っ取っ
 てしまう」というのがよくあ
 るパターンでした。最近見ら
 れるのは広告業者を装った手
 口でターゲットとなるのは高
 齢弁護士や若手弁護士に限り
 ません。司法改革で弁護士が
 激増した結果、市場競争に敗
 れて売上を落としていった中

～プロムナード～

非弁行為のはなし

士道法律事務所 弁護士 飯島亮士

弁護士には僅かな金し
 か渡さないというもの
 です。実務を取り仕切
 るのは非弁なので非弁
 が暗躍しやすい分野は
 法律の知識がなくても
 回せるもの、「債務整理
 (借金問題)」や「国際
 ロマンズ詐欺・投資詐
 欺・パパ活詐欺の被害
 救済」といったものが
 メインとなります。

自分が仕事を依頼している
 弁護士の事務所が非弁に乗っ
 取られているかどうか、明確
 な判断基準はありません。し
 かし「こういう条件が揃って
 いたら怪しい」という目安と
 なるものはいくつかありま
 す。

例えば「法律相談や受任手
 続で弁護士と面談していな
 い」かなりクロに近い感じ、
 チャコールグレーくらいと
 言っていていいでしょう。特に債
 務整理においては原則として
 弁護士は依頼者との直接面談
 なくして依頼を受けてはなら
 ないということが日弁連の規
 則によって明確に定められて
 います。

「依頼後のやり取りをいっ
 も事務員が対応していて弁護
 士は出てこないか事務所面で
 談しても黙って座っているだ
 け」これもだいたい怪しい、グ
 レーくらいのイメージです。
 事務員がやたら自信満々で踏
 み込んだ話をしていたらより
 疑いは強まります。
 法律事務の委任契約は弁護
 士の能力への信頼の上に成り
 立つものです。もし不信を感
 じることがあれば十分注意し
 て、場合によっては他の弁護
 士や弁護士会に相談してみた
 方がよいかもしれません。

福山東警察署より
 感謝状を授与されました

令和6年5月16日、当院
 の名誉院長である飯島崇史
 先生が、福山東警察署より
 感謝状を授与されました。

これは、長年に亘り福山
 東警察署の産業医を務めら
 れ、同署職員の健康管理に
 多大に実績を上げたことに
 対する 表彰です。当院の
 医師が警察署という公的機
 関から認められたものであ



り、当院としても大変誇ら
 しいことです。